





指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（介護保険）

※ 協議案、管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び替えています。

事務局										資料2		事務局													
協議案_管理番号	シート名	No	事業名	自治体名	意見内容	テザル序（素案）			事務局		事務局 第3.0版案		事務局 第1回分科会にて提示した変更箇所		備考（改版内容等）	適合基準日	検討分類								
						大項目	中項目	機能要件	実践区分	要件の考え方・理由	備考	協議後の判定区分	9/28 第1回分科会（確認1回目時点）検討方針	11/2 確認（2回目）検討方針・論点				指定都市要件検討結果（第2回分科会）の判定区分・検討結果	判定区分・採用（機能追加、規定済、代替可）、不採用	大項目	機能要件	実践区分	要件の考え方・理由		
166	追加要件②	1006	05.滞納管理	北海道札幌市	○【機能ID 5.4.1.】 ①多様な差押に対応するため、【管理項目】に「滞納処分状況」、参加差押での先行庁差押解除年月日、差押予告有無、公売有無、配当有無を追加していただきたい。	5 滞納管理	5.4 滞納処分	滞納処分や不納欠損等の状況が登録・修正・削除・照会できること。  管理項目に以下の項目を追加する。 ・参加差押での先行庁差押解除年月日 ・差押予告有無 ・公売有無 ・配当有無	○	人口規模や大量処理のために必要な機能		再検討	項目「滞納処分状況」は機能ID 0230491にて属する詳細な項目を規定済となります。 項目「配当有無」は機能ID 0230492に規定する配当・換価情報にて規定済となります。  項目「参加差押での先行庁差押解除年月日」差押予告有無「公売有無」は、機能ID 0230491の管理項目「滞納処分状況_処分内容」での管理を想定していますが、個々の管理を検討します。  なお、必ずしも指定都市として必要な要件ではなく、人口規模に寄らず自治体の運用によることから、標準オプション機能として検討いたします。	-全構成員から「受入可」回答を頂戴しましたので、「第3.0版案」で合意により完了とします。 -指定都市以外の機能要件として拡充するかは、令和6年1月のWTにて検討する予定ですが、当機能は拡充検討対象とします。	機能追加	-第1回分科会後の確認にて、全構成員から「受入可」と回答を頂戴しましたので、第3.0版案にて指定都市要件として機能追加します。 -指定都市以外の機能要件として拡充するかは、令和6年1月のWTにて検討する予定ですが、当機能は拡充検討対象とします。	5 滞納管理	<機能ID 0230492の要件をもとに指定都市要件として追加> 滞納処分や不納欠損等の状況が登録・修正・削除・照会できること。  【管理項目】 ・債権種別コード ・配当・換価情報（換価金額、債権者の住所・名称、首長が確認した債権額、配当順位、配当金額、交付期日、交付場所） ・充当情報（交付要求（参加差押）先執行機関、交付要求（参加差押）差押年月日、受入金額） ・繰上徴収情報（変更後納期限、繰上徴収する理由） ・換価猶予情報（換価猶予区分※2、換価猶予期間、申請理由、担保有無、担保または担保無の理由、換価猶予取消期間、取消事由） ・滞納処分状況（処分起案日、処分決裁日） ・参加差押での先行庁差押解除年月日 ・差押予告有無 ・公売有無  ※1 不納欠損の一括登録もできること ※2 換価猶予区分は、職権による換価猶予か申請による換価猶予かを識別できること	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	2024年3月、指定都市要件として追加	令和9年4月1日	検討		
13	素案	550	03.保険料賦課	兵庫県神戸市	【機能ID3.6.1.】 ①郵便料金削減の観点から3.1.21及び3.1.22同様ハガキサイズの様式を出力する機能（プレプリント様式にも対応）を追加してほしい。	3 保険料賦課	3.6 口座振替依頼	【機能ID3.6.1.】 3.1.21及び3.1.22同様ハガキサイズの様式を出力（プレプリント様式にも対応）することができること。	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化	再検討	ハガキ様式の帳票レイアウト案をご提示いただければ検討いたします。  なお、人口規模や大量処理のために必要な機能と考えますので、規定するとしても標準オプション機能といたします。 また、帳票レイアウト案のご提示がない場合、当該帳票は標準準拠システムにおけるEUC機能の活用や、外付けでベンダが別途提供するEUCツールを活用して対応していただきますようお願いいたします。 ※ 協議案管理番号22、152と同意旨意見	ご意見が踏まえ、帳票「口座振替開始（変更）」のお知らせ（ハガキ様式）の出力機能、および帳票レイアウトを追加しましたので、第3.0版案（修正版）の確認をお願いします。	機能追加	-全構成員から「受入可」回答を頂戴しましたので、第3.0版案にて指定都市要件として機能追加します。 -指定都市以外の機能要件として拡充するかは、令和6年1月のWTにて検討する予定ですが、当機能は拡充検討対象とします。  なお、コメントにありました中段の表にある「振込口座」は誤記でしたので、ご指摘のとおり「振替口座」へ修正いたしました。	3 保険料賦課	<機能ID 0230390の要件をもとに指定都市要件として追加> 口座振替依頼のあった被保険者について、「口座振替開始（変更）」のお知らせ」を出力できること。  ※1 一括出力もできること ※2 プレプリント様式を用いた出力ができること  <口座振替開始（変更）のお知らせ（ハガキ様式）> ■ 帳票詳細要件シート： 賦課-追01 ■	○	プレプリント様式を用いた出力は、帳票詳細要件に定めるシステム印字項目のみをシステムより印字する。なお、帳票レイアウトは実装必須機能の欄に記載している様式と同様の様式で固定文言や枠線等があらかじめ印刷された用紙とする。 当要件にかかる運用を介護保険システム以外（統合収納管理機能）にて実施する場合は、テザル序にて定める「地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書」のとおりである。	2024年3月、指定都市要件として追加		検討（条件あり）		
22	素案	691	03.保険料賦課	兵庫県神戸市	○帳票詳細要件【07.口座振替開始（変更）のお知らせ】郵便料金削減の観点から納入通知書と同様にハガキサイズの帳票を追加してほしい。			○帳票詳細要件【07.口座振替開始（変更）のお知らせ】郵便料金削減の観点から納入通知書と同様にハガキサイズの帳票を追加してほしい。	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化	再検討	ハガキ様式の帳票レイアウト案をご提示いただければ検討いたします。  なお、人口規模や大量処理のために必要な機能と考えますので、規定するとしても標準オプション機能といたします。 また、帳票レイアウト案のご提示がない場合、当該帳票は標準準拠システムにおけるEUC機能の活用や、外付けでベンダが別途提供するEUCツールを活用して対応していただきますようお願いいたします。 ※ 協議案管理番号13、152と同意旨意見	協議案_管理番号22と同じ。	機能追加	協議案_管理番号22と同じ。	3 保険料賦課	<機能ID 0230390の要件をもとに指定都市要件として追加> 口座振替依頼のあった被保険者について、「口座振替開始（変更）」のお知らせ」を出力できること。  ※1 一括出力もできること ※2 プレプリント様式を用いた出力ができること  <口座振替開始（変更）のお知らせ（ハガキ様式）> ■ 帳票詳細要件シート： 賦課-追01 ■	○	プレプリント様式を用いた出力は、帳票詳細要件に定めるシステム印字項目のみをシステムより印字する。なお、帳票レイアウトは実装必須機能の欄に記載している様式と同様の様式で固定文言や枠線等があらかじめ印刷された用紙とする。 当要件にかかる運用を介護保険システム以外（統合収納管理機能）にて実施する場合は、テザル序にて定める「地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書」のとおりである。	2024年3月、指定都市要件として追加		検討（条件あり）		
152	追加要件①	70				3 保険料賦課	3.6 口座振替依頼	【07.口座振替開始（変更）のお知らせ】帳票様式がハガキ様式で定めらる。	○	政令指定都市では、他市の事業者Aが、B市C区、D区、E区、F区と複数の区役所と調査委託契約を締結することは当然想定されるため、事業者Aの業務効率化のためにも当該機能は、実装必須としていただきたい。（特に調査料は、市町村によって差があるためトラブル防止のためにも請求書の発行は必要です。）	19 介護保険_素案確認用_No.735	再検討	ハガキ様式の帳票レイアウト案をご提示いただければ検討いたします。  なお、人口規模や大量処理のために必要な機能と考えますので、規定するとしても標準オプション機能といたします。 また、帳票レイアウト案のご提示がない場合、当該帳票は標準準拠システムにおけるEUC機能の活用や、外付けでベンダが別途提供するEUCツールを活用して対応していただきますようお願いいたします。 ※ 協議案管理番号13、222と同意旨意見	協議案_管理番号22と同じ。	機能追加	協議案_管理番号22と同じ。	3 保険料賦課	<機能ID 0230390の要件をもとに指定都市要件として追加> 口座振替依頼のあった被保険者について、「口座振替開始（変更）」のお知らせ」を出力できること。  ※1 一括出力もできること ※2 プレプリント様式を用いた出力ができること  <口座振替開始（変更）のお知らせ（ハガキ様式）> ■ 帳票詳細要件シート： 賦課-追01 ■	○	プレプリント様式を用いた出力は、帳票詳細要件に定めるシステム印字項目のみをシステムより印字する。なお、帳票レイアウトは実装必須機能の欄に記載している様式と同様の様式で固定文言や枠線等があらかじめ印刷された用紙とする。 当要件にかかる運用を介護保険システム以外（統合収納管理機能）にて実施する場合は、テザル序にて定める「地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書」のとおりである。	2024年3月、指定都市要件として追加		検討（条件あり）		
115	追加要件①	33				7 認定管理	7.2 認定調査	認定調査委託料の請求書を作成できること。 ※一括出力もできること。	○	政令指定都市では、他市の事業者Aが、B市C区、D区、E区、F区と複数の区役所と調査委託契約を締結することは当然想定されるため、事業者Aの業務効率化のためにも当該機能は、実装必須としていただきたい。（特に調査料は、市町村によって差があるためトラブル防止のためにも請求書の発行は必要です。）	【回答様式】_1578	再検討	当該帳票の帳票レイアウト案をご提示いただければ検討いたします。  なお、人口規模や大量処理のために必要な機能と考えますので、規定するとしても標準オプション機能といたします。 また、帳票レイアウト案のご提示がない場合、当該帳票は標準準拠システムにおけるEUC機能の活用や、外付けでベンダが別途提供するEUCツールを活用して対応していただきますようお願いいたします。 ※ 協議案管理番号 138と同意旨意見	ご意見やご提示いただいた帳票サンプルを確認したところ、帳票の内容から認定調査委託料における請求事務等が自治体によりさまざまに現在の運用に合わせたものと理解いたしました。  提示いただいた帳票をもとに帳票レイアウトを規定しますと、全自治体の項目を採用する場合は不要とされる自治体が発生し、全自治体に共通する項目のみとした場合は不足する自体も発生すること、又標準仕様として規定できる具体的なレイアウト案のご提示がございませんでしたので、不採用とさせていただきます。	代替可	前回ご提示しました事務局の11/2 確認（2回目）検討方針・論点に対し、全構成員から「受入可」と回答を頂戴しましたので、不採用とさせていただきます。 当該帳票は標準準拠システムにおけるEUC機能の活用や、外付けでベンダが別途提供するEUCツールを活用して対応していただきますようお願いいたします。	-	-	-	-	-	-	-	-	検討（条件あり）
138	追加要件①	56				7 認定管理	7.2 認定調査	【素案】「介護保険 認定調査委託料請求書」を出力できること。 ※一括出力もできること	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	19 介護保険_素案確認用_No.1529	再検討	当該帳票の帳票レイアウト案をご提示いただければ検討いたします。  なお、人口規模や大量処理のために必要な機能と考えますので、規定するとしても標準オプション機能といたします。 また、帳票レイアウト案のご提示がない場合、当該帳票は標準準拠システムにおけるEUC機能の活用や、外付けでベンダが別途提供するEUCツールを活用して対応していただきますようお願いいたします。 ※ 協議案管理番号 115と同意旨意見	協議案_管理番号115と同じ。	代替可	協議案_管理番号115と同じ。	-	-	-	-	-	-	-	-	検討（条件あり）







指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（介護保険）

※ 協議案\_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び替えています。

青色明細は全て受入可となった要件

資料2

デシタル庁 (事業)				事務局				事務局 第3.0版案				事務局 第3.0版案				事務局						
協議案_管理番号	シート名	No	事業名	自治体名	意見内容	大項目	中項目	機能要件	実践区分	要件の考え方・理由	備考	協議後の判定区分	9/28 第1回分科会 (確認1回目時点) 検討方針	11/2 確認 (2回目) 検討方針・論点	指定都市要件検討結果 (第2回分科会) の判定区分・検討結果 判定区分・採用 (機能追加、規定済、代替可)、不採用	大項目	機能要件	実装類型	要件の考え方・理由	備考 (改版内容等)	適合基準日	検討分類
169	追加要件②	1027	05.滞納管理	神奈川県横浜市	【機能ID 5.1.1.】 ①実装オプション機能の管理項目にある「連帯納付義務者」について、連帯納付義務者に請求できる延滞金が管理できるか不明である。また、時効の中断も一人ずつ管理すべきであるため、被保険者に時効中断かけた場合、連帯納付義務者の不能欠損や時効管理等を個別に管理できるか不明であるため明示していただきたい。	05.滞納管理	5.1.	【機能ID 5.1.1.】 ①実装オプション機能の管理項目にある「連帯納付義務者」について、連帯納付義務者に請求できる延滞金が管理できるか不明である。また、時効の中断も一人ずつ管理すべきであるため、被保険者に時効中断かけた場合、連帯納付義務者の不能欠損や時効管理等を個別に管理できること。	○	指定都市の制度上必要な機能		再検討	連帯納付義務者の扱いについては、国税徴収法や地方税法などの法令を準用し行うことが前提となる認識です。延滞金額や連帯納付義務者の管理は、機能ID 0230460にて管理項目に定められており、履歴管理ができることとしているため、規定済となります。	ご意見を踏まえ、機能ID 0230460、0230461に関する要件を追加したものを追加しましたので、第3.0版案（修正版）の確認をお願いします。	機能追加 ・ベンダ1社から「受入不可」として、「連帯納付義務者を軸とした滞納管理は過剰である」とコメントを頂戴しておりましたが、受入不可とされる詳細な理由・補足は頂戴できませんでした。事務局としてはベンダ・自治体によって機能として過剰と考えられる場合もあることを考慮し、標準オプション機能として提示しておりました。  ・以上のことを踏まえ、左記の要件は第3.0版案にて指定都市要件として機能追加します。 ・指定都市以外の機能要件として拡充するかは、令和6年1月のWTIにて検討する予定ですが、当機能は拡充検討対象とします。  また、ご意見を踏まえ、※書きの表記として、連帯納付義務者の不納欠損や時効の管理が行うことを希望されている要件でしたので右記のとおり見直ししております。	5 滞納管理	<機能ID 0230460、0230461の要件をもとに指定都市要件として追加> 滞納者の情報が登録・修正・削除・照会できること。  ※ 連帯納付義務者による不納欠損や時効の管理等が行えること	○		2024年3月、指定都市要件として追加		検討
92	追加要件①	10				05.滞納管理	5.4.	【機能ID 5.4.8.】 ①差押し際には差押え専用の納付書を使用する必要があるため、差押え連帯納付書に差押用の納付書を追加すること。またこの納付書による納付は、4.1.1の収納共通管理でも明確に判断できるようにすること。	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	(横浜市) 19介護保険_素案確認用_NO.1032	再検討	機能ID 0230463にて、「滞納者に対する督促や催告等に合わせ、納付書を出力できること。」と規定済となり、差押用の納付書も可能と考えますが、自治体固有の様式の場合は標準連携システムにおけるEUC機能の活用や、外付でベンダが別途提供するEUCツールを活用して対応していただきますようお願いいたします。  機能ID 0230409、0230410の収納共通管理として登録するものではなく、対象者の情報として参照する内容になりますので、管理項目として規定対象外となります。	納付書は、機能ID 0230463の※書きに記載のとおり、税務システム標準仕様書にて規定される帳票レイアウト等を用いることとしております。  税務システム標準仕様書（収納管理）の帳票印字項目では、名称の印字だけでなく、項目名称も「納税義務者名（タイトル）」にて「納付義務者名」などと印字することが可能とされているため、用途が違えば場面であっても同一の帳票様式が使用できるよう配慮されておりますので、差し替え専用の様式は用意する必要はないと想定しております。  (※書きより抜粋) ・税務システム標準仕様書（収納管理）における「帳票ID:0140129 帳票名称:納付書」に準拠する形 ・領収書部分は税務システム標準仕様書の9. 帳票印字項目-諸元表_014収納管理」に定められている項目のうち、「領収書部分（全期前納・期別納付書用）」に準拠すること  また、ご意見に対する検討方針としては上記のとおりで問題ない旨を確認させていただきましたが、そもそも「第三債務者」等を管理する項目が機能要件に規定されていないのではないかと追加でご意見を頂戴しました。 確認した結果、ご意見のとおりであったため、右の第3.0版案のとおり、指定都市要件として追加しましたので、第3.0版案（修正版）の確認をお願いします。	機能追加 ・全構成員から「受入可」回答を頂戴しましたので、第3.0版案にて指定都市要件として機能追加します。 ・指定都市以外の機能要件として拡充するかは、令和6年1月のWTIにて検討する予定ですが、当機能は拡充検討対象とします。	5 滞納管理	<機能ID 0230461の要件をもとに指定都市要件として追加> 滞納者の情報が登録・修正・削除・照会できること。  【管理項目】 ・利害関係者情報 (氏名 (名称)、住所、電話番号)	○	利害関係者情報として第三債務者等を管理する想定で、催告時の納付書において納付義務者欄に印字編集する際にご利用することを想定している。	2024年3月、指定都市要件として追加		検討
111	追加要件①	29				05.滞納管理	5.1.	【機能ID5.1.1.】 ①現行も多くの区でエリアごとに担当者を設定している。国保では担当者ごとに徴収額の統計をとっており、標準化を機に介護としても同様の対応を行いたいと考えていたため、「滞納管理地区コード」が削除されたことにより、それが不可能になる場合は影響は発生する。なお、区によって担当の設定方法は異なる。町担当が中心だが、例えば「介護はすべての町を1人の職員が担当し、他の職員で国保を分担する区」や「国保の町担当に準じて介護の町担当を設定する区」もある。	○	指定都市の制度上必要な機能	(横浜市) 19介護保険_素案確認用_NO.退-9	再検討	「滞納管理地区コード」は、対象者の住民情報「地区管理コード」にて規定済となります。	対象者の「滞納管理地区コード」は、データ項目ID 02300114～02300118、02303660～02303664 (地区管理コード1～地区管理コード10) の何れかで管理していたが、対象者の住民情報を参照する形で利用可能としておりましたが、20業務で使用する地区コードの種類が指定都市等の大規模自治体では10個では足りぬことも想定されるため、介護保険固有で規定するほうが運用上の影響は抑えることが可能と考えますので、指定都市要件として、標準オプション機能で追加しましたので、第3.0版案（修正版）の確認をお願いします。	機能追加 ・ベンダ1社から「受入不可」として、住民情報にて地区コードを管理する項目が規定されている中で、介護保険にて個別に規定することで異なる項目追加を懸念されたコメントを頂戴しました。要件や項目の追加等のご要望は理由や必要性を確認した上で個々に追加有無を含めた検討を行いますので、ご懸念点は事務局としても認識した上で今後の検討を行う想定です。また、追加する管理項目は自治体によって必要性は異なる点も考慮し、標準オプション機能として提示しておりました。  ・以上のことを踏まえ、左記の要件は第3.0版案にて指定都市要件として機能追加します。 ・指定都市以外の機能要件として拡充するかは、令和6年1月のWTIにて検討する予定ですが、当機能は拡充検討対象とします。	5 滞納管理	<機能ID 0230461の要件をもとに指定都市要件として追加> 滞納者の情報が登録・修正・削除・照会できること。  【管理項目】 ・滞納管理地区コード	○		2024年3月、指定都市要件として追加		検討

第2回指定都市要件検討分科会後 ご意見記入箇所					確認（2回目）の回答内容（指定都市）																				確認（2回目）の回答内容（ベンダ）																							
受入可否	受入不可箇所	受入不可理由	受入可能内容	質問・補足等	横浜市				川崎市				名古屋市				大阪市				堺市				神戸市				NEC			日立システムズ				富士通Japan												
					受入可否	受入不可箇所	受入不可理由	受入可能内容	質問・補足等	受入可否	受入不可箇所	受入不可理由	受入可能内容	質問・補足等	受入可否	受入不可箇所	受入不可理由	受入可能内容	質問・補足等	受入可否	受入不可箇所	受入不可理由	受入可能内容	質問・補足等	受入可否	受入不可箇所	受入不可理由	受入可能内容	質問・補足等	受入可否	受入不可箇所	受入不可理由	受入可能内容	質問・補足等	受入可否	受入不可箇所	受入不可理由	受入可能内容	質問・補足等									
					受入可					受入可					受入可					受入可					受入可					受入可					受入可	機能	ある滞納者の連帯納付義務者について、不納欠損や時効の管理が行えることと言ふ要求事項のため、機能要件については「J」が不要と思います。  滞納者の情報が登録・修正・削除・照会できること。 ※ 連帯納付義務者の不納欠損や時効の管理等が行えること				受入不可			介護保険は、被保険者番号での管理がベースであり、連帯納付義務者を軸とした滞納管理は過剰であると考えられるため。				連帯納付義務者を軸とした管理を行いたい場合、統合滞納側で実施するのが良いと考えます。
					受入可					受入可					受入可					受入可					受入可					受入可						指定都市向けの実装オプションとして、0230460、0230461とは別で、新たに機能要件を追加していただきたい。  （一館市向けの機能対比と混在すると分かりにくくなるため、#169と合わせて検討いただくことは可能）				受入可			オプションであれば受入可					
					受入可					受入可					受入可					受入可					受入可					受入不可	機能	仮に20の業務毎地区管理コードを管理すると、住民情報の管理する地区コードの位置付けが難しく、標準仕様書の方向性とそぐわないものと考えます。  （介護の中でも、滞納だけでなく認定も別で管理地区コードを持たせたいなど要求が上がってくる可能性があります。）				受入可			オプションであれば受入可									